

横手市『栄小学校入口交差点』を 現地点検し意見を伺います。 ～安全で安心な交通と通学路の確保を目指して～

国道13号横手市大屋新町の『栄小学校入口交差点』は、特に冬季の夕方から夜間にかけてスリップ事故が多く発生しています。

国道の歩道は通学路となっていることから、地域住民が危険な状態を懸念し、今年2月湯沢河川国道事務所に交通安全対策の実施要望書が提出されました。

要望を受け、湯沢河川国道事務所では7月下旬に安全対策の第一段として交差点部手前上り線に「すべり止め舗装」を実施しました。

今回、更に「注意喚起標識類」「視線誘導施設」の設置について検討するため、地元・学校・警察関係者と現地点検を行い、意見を伺うこととしましたのでお知らせします。

【 現地点検概要 】

日時：8月26日（木）13：30～15：30

場所：現地点検 栄小学校入口交差点付近
意見交換会会場 栄小学校 2階 会議室

日程：13：30～14：00 現地点検（栄小学校 集合）
14：00～15：30 意見交換会

参加者：栄小学校関係者、横手警察署、交通安全協会、地域住民代表者

※いただいた意見を基に検討し、工事概要説明会を経て工事実施する予定としております。

記者発表先：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社横手支局、秋田県南日々新聞

問い合わせ先

湯沢河川国道事務所 湯沢国道維持出張所 湯沢市愛宕町五丁目1-3

出張所長 松井 和彦 TEL 0183-72-1661（代表）

位置図



現況写真



横手市街地側から栄小学校入口交差点を望む